

令和元年7月23日
復興大臣決定

「福島浜通り地域の国際教育研究拠点に関する有識者会議」
開催要領

1. 趣旨

福島イノベーション・コースト構想研究会報告書（平成26年6月23日）等を踏まえ、これまで、福島ロボットテストフィールド、廃炉国際共同研究センター、福島水素エネルギー研究フィールド等の拠点の整備を進めてきたが、産学官連携による魅力ある浜通り地域を創出するためには、様々な分野の研究者や技術者を育成し、輩出された人材が、長期にわたり浜通り地域の復興をリードしていく体制を整備する必要がある。

このため、廃炉・ロボット・エネルギー・農林水産業等多様な分野を対象とした国内外の人材が結集する国際教育研究拠点整備・人材育成のあり方について検討し、提言をとりまとめるため、「福島浜通り地域の国際教育研究拠点に関する有識者会議」（以下「有識者会議」という。）を開催する。

2. 構成

- (1) 有識者会議は、別紙に掲げる委員及びオブザーバーにより構成し、復興大臣の下に開催する。
- (2) 復興大臣は、別紙に掲げる委員の中から、有識者会議の座長を選任する。
- (3) 有識者は、必要に応じ、関係者の出席を求めることができる。

3. 庶務

有識者会議の庶務は、関係省庁の協力を得て、復興庁において処理する。

4. 運営

- (1) 有識者会議において配布された資料は、原則として、公表する。
- (2) 有識者会議の議事要旨を公表する。ただし、座長が特に必要と認めるときは、議事要旨の全部又は一部を公表しないものとするすることができる。

(別紙)

有識者会議委員及びオブザーバー

(座長)

さかねまさひろ
坂根 正弘 コマツ顧問

(委員)

うえやまたかひろ
上山隆大 総合科学技術・イノベーション会議議員

かんだれいこ
神田 玲子 量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所
放射線防護情報統合センター センター長

さいとうたもつ
斎藤 保 福島イノベーション・コースト構想推進機構理事長

しょうげんじしんいち
生源寺 眞一 福島大学食農学類長

せきやなおや
関谷 直也 東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター准教授

たどころさとし
田所 諭 東北大学大学院情報科学研究科教授

なかいわまさる
中岩 勝 産業技術総合研究所福島再生可能エネルギー研究所所長

ながたきょうすけ
永田 恭介 筑波大学長

めら
米良 はるか READY FOR株式会社代表取締役CEO

やまぎきなおこ
山崎 直子 元JAXA宇宙飛行士

やまなはじむ
山名 元 原子力損害賠償・廃炉等支援機構理事長

(オブザーバー)

文部科学省

農林水産省

経済産業省

環境省

福島県